特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

【担当課:副首都推進局 企画担当】

議		題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日		時	平成 30 年 7 月 27 日(金) 14 時 10 分 ~ 16 時 10 分
場		所	オフィスイノセ事務所
出	席	者	(特別顧問・特別参与)
			猪瀬特別顧問 (職員等)
			副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長代理
論		沪	副首都ビジョンの取組み状況 (「民都・大阪」フィランソロピー会議、首
			都機能バックアップ)について ○大都市制度の経済効果に関する調査結果について
	な意		〇副首都ビジョンの取組み状況 (「民都・大阪」フィランソロピー会議)に
			ついて
			・2 月に「民都・大阪」フィランソロピー会議を立ち上げて、6 月に大会
			を開催し、都市宣言で外向けに発信、という流れは了解。今後はこれ らを受けた具体的な取組が重要になる。
			・休眠預金に関して、フィランソロピー会議でも議論されているが、大
			阪に指定活用団体などの拠点が設立されれば、公益庁構想や民都・大
		見	阪の実現に向けた動きになる。
主			・今後、社会的インパクト評価が一つのキーワードになってくるのでは
			ないか。 ○副首都ビジョンの取組み状況(首都機能バックアップ)について
			・首都機能バックアップについては、以前から議論のある話ではあるが、
			研究の成果を大阪から打ち出していくことは重要な取組み。このまま
			進めてほしい。
			○大都市制度の経済効果に関する調査結果について → おま制度な基に 5.2 経済効果を 数字でますのは 1.1 に
			・大都市制度改革による経済効果を数字で表すのはいいこと。 ・今回の経済効果について、専門家である事業者が、個々の事業や政策
			というよりは、経済学のマクロ的な視点で、計量的に導き出した数字。
結		論	○ご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
和口		叫	して思兄を聞よれ、引き続き検討を進める。
	明等資	张斗	○フィランソロピー大会 OSAKA2018 (チラシ)
			http://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/cmsfiles/contents/000043
説I			<u>4/434880/01_tirashi.pdf</u> ○大阪・関西による首都機能バックアップの実現に向けた取組みの方向性
			し
			○大都市制度(総合区設置及び特別区設置)の経済効果に関する調査検討

	業務委託報告書 http://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000441469.html
備考	
関係所属(部課)	